

みしま市民新聞創刊者元三島市議の角田不二雄氏が、去る8月5日亡くなった。享年85歳。角田氏は18歳徴兵され、敗戦後、日大に入学。大学紛争の中で社会主義を知り、共産党に入党したが退学処分となった。その後、労働党の久保田農代議員の下で、農民運動に精力的に関与。昭和34年に三島市議に初当選。昭和40年、意見対立で共産党を除名される。その後、沼津・三島コンビナート反対闘争の中心となって活動。さらに丸正事件救援会、外国人労働者支援運動の傍ら、2002年まで877号にわたって「みしま市民新聞」を月3回発行し続けた。

### 角田不二雄さん

石井 綾子

角田さんのお名前を最初に知ったのは、1996年日大三島校舎のバリエードの中で、当時日大三島全共闘は「女は泊めないバリエード」でした。私は清水市の家からバリエードに毎日通学していましたが、夜間バリエード友人から、夜間バリエードの中で食料や薪を届けてくれる三島市議員の角田不二雄さんを知りました。

## みしま市民新聞創刊の元三島市議 角田不二雄さんを追悼

# 角田不二雄さんを追悼



角田不二雄さん(左)と石井綾子さん(右)の思い出話。石井綾子さん提供

いつかいると聞いていました。やり方は賛成できないが考えていることは同じだからと、せせと食料などを運んでくださいました。市議会議員という立場を考えたら、バリエードをもつて学生に物資をカンパするなど普通ではできない。その一方で、私は、この人はすごい人だと思いました。今もそう思っています。

1974年、角田さんがみしま市民新聞を発刊することになり、縁があり私がその仕事を手伝うことになりました。当時私は長男がお腹にいて、初めての出産、育児しながらの新聞の仕事でした。角田さんが社長、すっぺらな社会的経験しかない26歳の小娘が編集長という、なんともおかしい出だしでした。

### 角田不二雄さんと思い出

景山 喜博

私が三島市旭ヶ丘に移住したのが、昭和46年頃。当時団地には住宅も少なく、常の「ごみ処理」に困っていた。三島市との話し合いをして、昨年の夏、およそ30年ぶりに幸原の角田さんに会いに行きました。声が出なくなっていたが、杖をついて近所を歩かずに散歩に行きました。車を通る道の真ん中をせせと歩いていた。角田さん、こんなところではないかと何かに怒っているように見えました。

## 六ヶ所村再処理工場

みしま原発を学ぶ会

三月三十一日、青森県六ヶ所村にある原発使用済み核燃料の再処理工場が試運転を開始してから三年がたちました。一基が一年で出す放射能を、もう一基が一年で出す放射能を、一日で出すと云われています。

### 過っていく夏

この夏のいちばん優しいラヴレター「被曝地ヒロシマ」を、とオバマ氏宛にプラハ演説開演の星のごとくあれこれシマ・ナカサキの夏、の時に戦いの後のような夕明かり原爆ドームが長く影を長く

## ある野戦重砲兵の物語(2)

秋元 実

現在、野戦重砲兵が残っている村人に別れました。この門の外の外が天国で、その中が自感のある門と、砲兵が一分を待っている地獄と知りました。

入営の日、冬の寒い営庭で、私服を脱ぎ、ゴッコした夕サヤ軍服に着替えたとき、佐が碑文を書いた「野戦重砲兵第三連隊兵営址記念碑」と、並木道に面したからたち、の垣根ぐらいでしょう。

## 六ヶ所村再処理工場

浅野 和子

刻むのですから、事故が無くても日常的に大量の放射能を放出しなければ運転できません。再処理工場、原発一基が一年で出す放射能を、一日で出すと云われています。

に案内されたとき、わたしは歩兵銃と履帯を並べただけで、なんの装飾も色彩もないその部屋に、からだの芯の冷えるような幻滅と不安とあるイヤな予感を感じたのであります。

**あい和**  
デイサービス 『あい和』  
日中、お一人の方や家族の介護が難しい方、デイに来て過ごしませんか？少人数で、ゆっくり落ち着いた雰囲気の中で過ごして頂けます。

住所：三島市谷田226-5  
営業日・時間：月～土 9:00～17:00  
電話：055-943-9022  
担当：會田、日野

**みしま源氏物語を読む会**  
とき：毎月第1・3月曜日(月2回)  
午前10時15分～11時45分  
ところ：三島商工会議所 会議室  
内容：『源氏物語』 使用テキスト角川文庫  
会費：月2000円 (テキスト資料代・講師料等含む)  
\*使用テキスト等は会で用意します。

**ホメオパス講座**  
講師：高橋 和子さん  
内容：インフルエンザ大流行に備えて  
日時：9月8日(火)10時～12時  
会場：成真寺 本堂  
参加費：1000円  
子どももOK  
連絡先：055-975-4740(土屋利絵)

**三島児童文学を語る会** 364回  
9月例会のお知らせ  
日時：9月26日(土)  
13時30分～16時30分  
場所：本町タワー4F 第3研修室  
テキスト：『川とリオ』 いぬいとみこ作  
(戦争児童文学文庫11 株式会社日本標準 1973年)  
資料提供 講師 根橋 章  
今こそ「読み聞かせ」が大事！  
事務局 小嶋利信 堀川尚子 山口当子  
連絡先 三島市中央町8-8  
TEL 971-3348(山口)

**楽々パソコン教室のご案内**  
毎週水曜日 夜  
生涯学習センター  
5F(パソコン教室)  
午後7時～8時半  
月4千円 1回1000円  
【個別指導対応】  
ワード、エクセル、デジカメ、  
画像処理、ホームページ作成等  
連絡先：055-986-1301(勝俣)